

緊急被ばく医療人材育成プロジェクト

平成22年度第1回講演会

被ばく患者に対する リハビリテーションの必要性和可能性

— JCO事故患者への理学療法実践経験からの提言 —

講師：北里大学医療衛生学部 木村雅彦先生

日時：平成22年4月16日（金）17:40～19:30

会場：弘前大学保健学研究科 第24講義室

※入場無料，事前の申し込みは不要です

被ばく医療における医療専門職の役割のうち、リハビリテーション関連職種の役割に関しては、その必要性を理念的に理解はできても、具体的な取り組みのための指針や期待される効果等に関する報告がほとんど見られないことから、本プロジェクトにおけるこの分野での人材育成を進めるうえで大きな課題でありました。

今回、10年前に発生したJCO事故の際、杏林大学の熱傷チームの一員として理学療法士の立場から患者の治療に携わった木村雅彦氏をお招きし、その貴重な経験をご紹介いただくと共に、被ばく患者に対するリハビリテーションの必要性和可能性、そして人材育成の観点から、今後われわれが目指すべき方向性についてご提言を頂きたいと思っております。

弘前大学大学院保健学研究科
緊急被ばく医療検討委員会